

Webサイトのお知らせ

学生ボイスなども充実!
会報誌と連動して、
充実したコンテンツをお届けします!

今すぐアクセス!



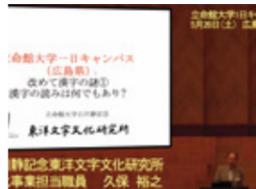
父母教育後援会の公式サイトでは、会報と連動したコンテンツを展開しています。
学生ボイスなども豊富に掲載しているのでぜひアクセスしてみてください。

pick up
1



学生メッセージ
誌面に登場した学生
の動画によるメッ
セージをご覧ください。

pick up
2



アカデミック講演会
Movie
日本全国で開催され
たアカデミック講演会
の様子を動画でご覧
いただけます。

pick up
3



アカデミック連載企画
「近江の風土記」
日本史・宗教史がご
専門の本郷教授によ
る連載企画を毎月更
新しています。

アクセスはこちら!

父母教育後援会
<http://www.ritsumeai-fubo.com/>
立命館大学HP→保護者の方

立命館 父母教育後援会

検索



■会員の住所変更について

本誌は、学生が学部へ届け出ている保証人住所宛に送付しています。保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。

学びステーションまで学生証を持参の上、手続きするようお子さまにお伝えください。

※最近、立命館や関係団体等の名刺を利用した悪質なビジネス等が横行しております。
父母教育後援会は、会員の照会を学生には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



2018年度
夏号

特集

京都、滋賀、大阪 3キャンパス紹介

ゼミナール訪問

クラブ&サークル Watching

知への扉 ~教員インタビュー~

学園ビジョン"R2030"を考える

立命館大学の学生育成目標

卒業生からの手紙

あるある R探検隊

アカデミックウォッチングのご案内

近江の風土記

私たち、
今日も元気です。

今号の1枚



「お子様の健康、見守っています」

3つのキャンパスには保健センターが設置され、医師や看護師が常駐して、学生の健康を見守っています。2017年度からはその医療費の自己負担額を父母教育後援会が補助しており、学生たちはより安心して受診できるようになりました。

Contents

特集
P2 京都、滋賀、大阪
3キャンパス紹介

- P9 ゼミナール訪問
- P13 クラブ&サークル Watching
- P15 知への扉 ~教員インタビュー~
- P17 学園ビジョン"R2030"を考える
- P18 立命館大学の学生育成目標
- P19 卒業生からの手紙
- P21 あるあるR探検隊
- P23 アカデミックウォッチングのご案内
- P25 近江の風土記
- P26 Information



京都、滋賀、大阪
3キャンパス紹介

立命館大学の学部生は京都にある衣笠キャンパス、滋賀にあるびわこくさつキャンパス、大阪にある大阪いばらきキャンパスの3キャンパスで学んでいます。今回は、



お子様がどんなキャンパスで学生生活を送っているのかを知りたいという保護者の皆さまのために、あるあるR探検隊の岸本隊員がそれぞれのキャンパスの特徴や魅力をお伝えします。

あるあるR探検隊
岸本 京隊員



衣笠キャンパス



衣笠キャンパスは、金閣寺、龍安寺、仁和寺という3つの世界遺産を巡る「きぬかけの路」を正門に臨む歴史あるキャンパスです。

京都

3つの世界遺産に囲まれた歴史あるキャンパス



歴史が息づく街・京都の中でも、特に環境に恵まれています。



食堂

バラエティ豊かな食堂が、安くておいしい料理を提供。

21時まで開いている存心館食堂、パフェが充実したCafeゆんげ、セルフではなくフルサービスの末川記念会館レストランカラムなど、バラエティ豊かなランチスポットが学生の食を支えています。

①混雑する時間でも十分な席数を確保した飲食スペース。②テイクアウトのお弁当専門店「できた亭」は、衣笠キャンパスのおふくろの味。③ご当地グルメフェアも人気。④こちらは大分県の鶏天ランチ。

保健センター

志学館1階にある保健センターでは、専任医師が常駐し、病気の診察はもちろん、メンタルケア、禁煙外来、レディース相談などにも対応しています。



図書館

2016年4月、衣笠キャンパスに開館した平井嘉一郎記念図書館は、故・平井嘉一郎様の「次代を担う若者の育成に貢献したい」というご遺志を引き継がれたご令室平井信子様のご寄付によって誕生しました。「学びが見える、学びに触れる、学びあえる」をコンセプトに、学生の知的活動拠点として活用されています。



Pick up



西側広場のオーニング
父母教育後援会の寄付によって設置されたオーニング。日差しが強い日でも屋外で憩いのひと時を過ごせます。



東側広場
2017年4月、全面人工芝に改装された東側広場は、新しい学生の憩いの場として活用されています。

びわこ・くさつキャンパス



東京ドーム13個分に匹敵する広大なびわこくさつキャンパスは、国際水準の「文理融合型キャンパス」をめざし、最先端の研究施設を備えています。

滋賀

産・官・学、地域連携に取り組む文理融合型キャンパス



総合科学技術研究機構SRセンター放射光加速器



LSI教育研究拠点
ローム記念館



スポーツ健康科学研究センター
MRシステム・骨密度測定装置



食堂

食堂、カフェ、移動販売車など、多彩なランチを選べるのが魅力。

21時まで開いているユニオンカフェテリア、JAおうみ富士のおうみんちが運営する「Oide Kitchen」、セントラルアークにあるおしゃれなカフェなどに加え、移動販売車によるテイクアウトも充実しています。

①キャンパス内に様々な移動販売車が出店。②たくさんの学生で賑わうランチタイム。③「Oide Kitchen」では滋賀県で採れた新鮮な野菜を使ったメニューが豊富。④「Oide Kitchen」のたっぷり野菜の手作り惣菜。

保健センター

ウエストウイングにある保健センターでは、専任医師が常駐し、病気の診察はもちろん、メンタルケア、禁煙外来、レディース相談などにも対応しています。



図書館

文理融合型のびわこくさつキャンパスには、理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部に関する資料を中心に所蔵するメディアセンターと、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部に関する資料を中心に所蔵するメディアライブラリーの2つの図書館が設置されています。



Pick up



BKCスポーツ健康 commons
温水プールなど、授業以外でも学生が利用できるスポーツ施設で、運動後にくつろげる空間のリラックス commons は、父母教育後援会の寄付によって設置されました。



木瓜原遺跡
クインスタジアムの地下には飛鳥時代の大津京を支えた製鉄コンビナートの遺跡が保全されており、見学することも可能です。

大阪いばらきキャンパス



2015年に大阪府茨木市に開設した都市型キャンパス。地域に開かれたキャンパスとして市民にも開放されています。

大阪

地域に開かれた大阪いばらきキャンパス



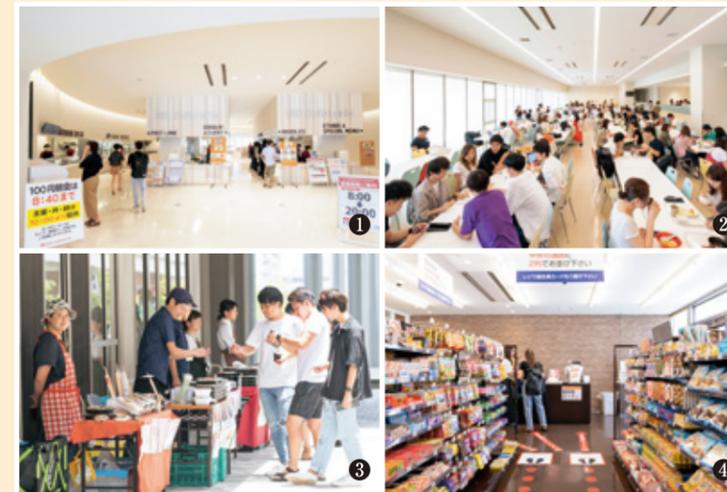
立命館いばらきフューチャープラザ
グランドホール



地域交流イベント
いばらきx立命館DAY



茨木市が管理する
岩倉公園



食堂

フードコートタイプの生協食堂に加え、市民も利用できるランチスポットが豊富。

大阪いばらきキャンパスには、生協食堂の他にも、遊び心いっぱいのキャンピングキッチンや、お弁当販売のOICランチストリート、いばらきフューチャープラザのレストランなど、様々なランチが楽しめます。

①フードコートタイプのOIC Cafeteria。②屋内752席、屋外72席の広々とした飲食スペース。③OICランチストリートでは様々なお弁当を販売。④OICミールショップではおにぎりやパンなどの軽食、お菓子を販売。

保健センター

A棟南ウイングにある保健センターでは、専任医師が常駐し、病気の診察はもちろん、メンタルケア、禁煙外来、レディース相談などにも対応しています。



図書館

B棟(立命館いばらきフューチャープラザ)の2階から4階がOICライブラリーとなっています。図書資料を最大約80万冊収容することができ、総座席数は約1,100席となっています。また、ピアラーニングルーム「びあら」ではグループワークエリアやセミナールームを設置し、学生が語り合いながら学ぶことができます。



Pick up



空のプラザ
大阪いばらきキャンパスのシンボル「空のプラザ」は、父母教育後援会の寄付によって整備されました。



レストラン
キャンパス内にGARDEN TERRACE LIONとスターバックスが店舗し、学生の憩いの場となっています。



大島 登志一

映像学部 教授

複合現実感(ミクストリアリティ)技術の世界に先駆けた国策プロジェクトで、研究開発の立上げから実用化まで携わった。人の体験と感覚を拡張できるその可能性にひかれ、多様な視座から社会実装に取り組んでいる。

テーマ 「バーチャルリアリティで感覚と体験を増強し、実社会へ活かす」

大島 登志一ゼミ

●衣笠キャンパス 映像学部

バーチャルリアリティとミクストリアリティの特長を活用して、人の体験と感覚の幅を広げ、知識やスキルの獲得と実践の増強を探求している。娯楽的な要素も取り入れつつ、日常生活を豊かにし、教育や医療・産業現場での専門的活動の支援も射程に定め、工学的な思考・研究とクリエイティブな制作・開発をバランスして進めている。

ゼミ生VOICE

稲垣 瑛士さん

大島先生の指導のもと論文100本を読破したのが印象深いです。論文を読む力が身につく、学会発表にも自信を持って臨むことができました。

上野 海斗さん

VR、MR、ARが研究できる場所の魅力を感じてこのゼミを選びました。大島先生は学生よりも若々しく、活発に研究に取り組んでいます。

加藤 慎太郎さん

フランスの学会に参加し、最新の技術を生で見て、海外の人の斬新な発想に触れた経験は、視野が広がる素晴らしい経験でした。

木川 貴一郎さん

ヘッドセットを被り、デバイスを持つことで心臓の鼓動を感じることができると、高次元なMR体験を実現するデバイスを開発しています。

※VR…バーチャルリアリティ(仮想現実感)、MR…ミクストリアリティ(複合現実感)、AR…オーギュメントドリアリティ(拡張現実感)

角園 司さん

VR上の魚が、えさ、仲間、天敵などを正しく認識し、実際の魚群と同じような行動を選択するシミュレーションの研究を行っています。

田中 雅士さん

VR、MR、ARが生み出す複合現実感とそのデバイスについて研究し、それらを用いたエンターテインメント作品を制作したいと考えています。

面元 魁さん

空中立体映像ディスプレイについて考察しています。大島先生は学生一人ひとりと向き合い、親身になってくれるので頼りがいがあります。

藤原 大樹さん

バンコクで開催された国際学会に参加し、英語で来場者をアテンドしました。さまざまな意見が聴ける貴重な体験になりました。

道端 志帆さん

大島先生は時間さえあれば研究室に来てくれて、学生の研究の進捗状況や悩みを聞いてくれるので、とても研究しやすい環境があります。

三原 桃花さん

技術の多様性や発表の機会の多さがこのゼミの魅力です。大島先生は情熱的に研究に取り組んでおられ、学生を引っ張って行ってくださいます。

宮地 亜美さん

VRやMRの活用法を学べるところに魅力を感じています。世の中を便利に、あるいは楽しくする技術を開発したいと考えています。

山内 稀恵さん

絵本からコンピュータグラフィックス(CG)や動画が飛び出るなど、VR、MRなどを教育ツールに活用する研究をしています。

山村 澄彦さん

VRやMRを活用した映像コンテンツを作りたいと考えています。C++言語を利用したプログラミングについても研究しています。

和田 勇気さん

将来は子どもたちにプログラミング教育をするか、テーマパークで活かせるような「遊び」の技術開発などに携わりたいと考えています。

渡邊 健さん

VRやMRの技術を活かして、例えば、手元に脳を映し出すなどして、医療現場で役立つ映像技術の研究に取り組んでいます。



真田 樹義

スポーツ健康科学部 教授

「生活習慣病予防のための運動処方開発に向けた科学的根拠の構築」が研究テーマ。メタボリックシンドローム該当者を減らし、医療費の削減や活力ある社会の実現をめざす。

Webで
スペシャル動画を
配信中!

テーマ 「健康づくりのための運動処方」

真田 樹義ゼミ

●びわこ・くさつキャンパス スポーツ健康科学部

身体活動、体力、サルコペニア、生活習慣病等をキーワードに、健康づくりのための運動指導に貢献できる科学的根拠の構築を目標としている。文系・理系を問わず、健康づくり運動に関心のある学生が、自由な発想で研究に取り組んでいる。

ゼミ生VOICE

浅野 宏哉さん

部活の先輩に薦められてこのゼミを選びました。生活習慣病の予防に向けた健康づくりのための運動処方について研究しています。

井木 千晶さん

韓国で開催されたアジアフレイル・サルコペニア学会でポスター発表を行いました。海外の学者と交流した経験を卒業研究に活かしたいです。

井上 友樹さん

筋肉量の低下や身体機能の低下を指すサルコペニアに着目した真田先生の研究に関わりたいと思ってこの研究室を選びました。

岡 直樹さん

スポーツ健康分野は幅広く、自分の興味に合った卒業論文のテーマが必ず見つかります。就職活動にも生かすことができました。

菊池 勇汰さん

アルコール摂取と運動との相関関係に注目し、メタボリックシンドロームリスクに与える影響について研究しています。

北川 朋椰さん

サルコペニアと栄養摂取およびメタボリックシンドロームの相互関係について研究しています。自分の生き方にも関わる研究が面白いです。

高橋 隼人さん

サルコペニア、ロコモティブシンドロームを中心に健康分野に関する問題を研究しています。健康運動指導士の資格取得をめざします。

春名 裕太さん

生活習慣病やメタボリックシンドローム、サルコペニアなど、身近で起こりうる症状の診断、改善、予防に役立つ研究に取り組んでいます。

樋口 雄一さん

身近な健康について研究できる場所に魅力を感じています。卒業論文に向けて小顔トレーニングの効果を検証する研究をしています。

藤本 勇太さん

サルコペニアが起こっているかどうかを簡易に推定する方法の妥当性を検証しています。社会に役立つ研究にやりがいを感じています。

堀川 勝紀さん

学会発表をする機会や、実際に高齢者の体力測定に参加する機会などがあるので、健康、医療、介護などの現場で役立つ実践力が身につきます。

松田 彩希さん

サルコペニアへの理解を深めています。超音波で友人の体を測定し画像解析を伴うサルコペニア診断を行ったことが印象深いです。

宮下 愛有未さん

将来は健康運動指導士として働きたいと考えています。特に高齢者に注目して、健康のあり方について研究したいと思っています。

山本 健司さん

サルコペニアを簡便に評価する方法や、超音波装置を用いた筋厚の測定などの実習を通して、実践に活かせる研究に取り組んでいます。

吉田 彩華さん

高齢者の健康問題に関心を持って研究しています。高齢者の介護予防に貢献できるような研究成果を残したいと思っています。





岡本 直子

総合心理学部 教授

外資系企業の人事部に勤務した経験から心の問題に注目するようになり、京都大学大学院を経て臨床心理士へ。最近の研究テーマは、幼児期のファンタジーにまつわる表現、やりとりなどについて。

岡本 直子ゼミ

●大阪いばらきキャンパス 総合心理学部

テーマ 「日々アンテナを張り、やりたい研究をみつけよう！」

臨床心理学を専門とする岡本先生のもと、幼稚園での参与観察、生理指標を用いた実験などを行っているが、学生の研究テーマは原則として自由。それぞれの興味・関心に基づいて研究・発表し、それを題材にゼミの中で討論をしている。

ゼミ生VOICE

小田 美咲さん

岡本先生が臨床心理学を専門としているのでこのゼミを選びました。研究テーマを学生が自由に選べるところがこのゼミの魅力だと思います。

大場 望未さん

子どもに関わる仕事に興味があるので、発達心理学を学んでいます。岡本先生は学生の発表の良い点を見つけて褒めてくれる優しい先生です。

大本 彩夏さん

音楽や絵など芸術系に興味を持っていて、例えば音楽と人との関係や音楽療法などについて研究してみたいと考えています。

金田 歩実さん

心理療法など、臨床心理学に興味があるのでこのゼミを選びました。将来は心理学を生かした仕事に就きたいと考えています。

鈴木 ひとみさん

岡本先生の授業が面白かったのでこのゼミを選びました。対人恐怖など人間関係について研究したいと考えています。

鈴木 末菜実さん

学生が自由なテーマで研究できるのがこのゼミの魅力です。最初の授業がお菓子パーティだったのでとても印象に残っています。

戸井田 滯里さん

先行例の少ない領域を研究したいと思っています。岡本先生は優しく、学生一人ひとりの発表に興味を持って耳を傾けてくれます。

平井 結芽さん

臨床心理学を学びたくてこのゼミを選びました。将来は動物に関わる仕事に就きたいので、動物療法について研究したいと考えています。

船崎 遥加さん

私は音楽や絵画について関心があるので、そういった芸術表現を利用した心理療法について研究したいと考えています。

松本 夏季さん

他学部で岡本先生が受け持つゼミの先輩と心理戦ゲームをしたのが面白かったです。先輩たちの駆け引きの上手さに圧倒されました。

山口 祥代さん

岡本先生の研究分野に興味があり、私の研究も親身になってサポートしてくれると思い、このゼミを選びました。



坪 泰宏

情報理工学部 准教授

数理解論、情報工学、脳神経科学など複数の分野を横断した研究に取り組んでいる。脳の情報処理技術を解明する研究とそれをコンピュータに模倣させる技術の開発などをめざしている。

坪 泰宏ゼミ

神経情報システム研究室

●びわこ・くさつキャンパス 情報理工学部

テーマ 「脳の計算原理を追究する」

脳の中に見られる「局所回路」という特殊な構造や、脳のあいまいさとリズムという一見すると相反する振る舞いに注目するなど、脳の動きを多面的に分析し、究極的には大脳皮質で行われている情報処理の計算原理を解き明かすことをめざしている。

ゼミ生VOICE

甲斐 正樹さん

認知バイアスが発想力に及ぼす影響について研究しています。人がイライラするまでの時間を計測した行動実験が印象に残っています。

高道 悠斗さん

脳波を用いた実験が面白そうだったのでこの研究室を選びました。脳波と認知心理学の関係性について研究しています。

瀧下 冬馬さん

脳の研究をすることで、人はどのように誕生し、どうやって現代まで生き残ってきたのかという謎を解き明かしたいと考えています。

寺田 壮輝さん

脳波が人それぞれどの程度異なる特徴を持つのかについて調べています。坪先生は学生の相談に親身になって応じてくれるので信頼できます。

林田 健太郎さん

脳波計測の実験を撮影し、研究室紹介の動画を作成したことが印象に残っています。情報科学と脳を扱う研究室ならではの取り組みでした。

廣田 和也さん

脳にあるとされている睡眠制御回路と睡眠障害の関係性について調べています。さまざまな角度から脳の不思議を解明したいと考えています。

三澤 準さん

リズム運動時の脳活動のタイミングの揺らぎの関係性を見る研究をしています。研究に没頭していると時間が経つのを忘れてしまいます。

森川 翔太郎さん

脳の研究に興味があり、坪先生も面白そうだったのでこの研究室を選びました。脳の活動をコンピュータ上で再現したいと思っています。

屋木 悠貴さん

脳波を用いた触覚と視覚の相互関係について研究しています。坪先生は学生に理路整然と話してくれ、いつも正しい方向に導いてくれます。

保田 一衣さん

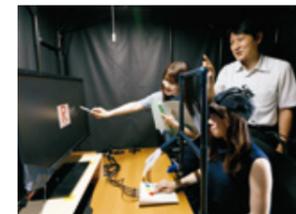
脳の構造や振る舞いに注目し、それらを数理的に表現して新しい分野の発見や問題解決に役立てたいと考えています。

山口 夏実さん

音と光の刺激を提示し、被験者の脳波を計測する実験をしています。先輩、後輩の仲の良い研究室なので楽しく研究することができています。

山田 千尋さん

嗅覚と視覚のマッチとミスマッチについて、企業と共同研究を行っています。将来は地域の発展に貢献できるような仕事に携わりたいです。





Webで
スペシャル動画を
配信中!



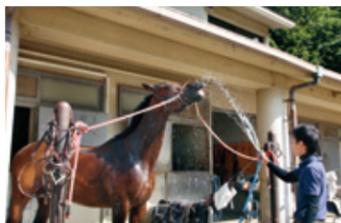
馬術部

主将
岡林 蘭丸さん
産業社会学部4回生

人と馬とが心を通わせながら、
障害をクリアしていくところが面白い。

馬術部は柘野総合グラウンドの専用馬場で普段は活動しています。最大の目標は11月に行われる全日本学生馬術大会であり、そこで好成績を残すことをめざして練習に励んでいます。立命館大学の馬術部は馬場馬術を得意としていて、関西では4連覇、全国でも準優勝2回という実績を誇ります。動物相手の活動ですので休みはありませんし、早朝からの活動は大変な面もありますが、人馬一体となって取り組む競技なので、結果が出た時はひと際うれしく思います。

私は主将を務めているため、競技以外にも部の運営や仲間との接し方など、大切なことを学ぶ機会となっています。卒業後は競走馬関係の仕事に就く予定なので、大学での経験を今後にかけて、人とも、馬とも、いい関係を築いていきたいと思っています。



乗っている時間よりも、馬の世話をしている時間の方が圧倒的に長い。だからこそ得られる一体感、達成感があるという岡林さん。



合気道部

主将
山崎 和剛さん
文学部3回生

戦うためではなく、己を磨くために。
自己研鑽を積むのが合気道の魅力。

合気道部は部員10名で活動しています。普段の練習では、技の反復稽古に加えて、受け身や受けの動作などにおける身体の動きの確認を行っています。流派にもよりますが、基本的に合気道には試合がありません。演武を披露する大会はありますが、その場合においても技の美しさなどを競うのではなく、日頃の研鑽の成果を見せ合う場となっています。もちろん、誰かと競うことをしなくても、技の見た目や効き具合などをどこまで高められるか、仲間と共に自己研鑽に励みながら練習に取り組んでいます。

私は怪我の影響で大学入学を期に柔道から合気道に転向しましたが、おかげで切磋琢磨できる仲間や尊敬できる先輩と出会うことができ、充実した学生生活を送ることができています。



衣笠キャンパス4名、BK06名と少人数ながら「精鋭揃い」という仲間たち。互いに切磋琢磨しながら稽古に励んでいる。

立命館大学では約430のクラブ・サークルが、日々活発に活動しています。
このコーナーでは課外活動に励む学生に、その魅力を語ってもらいます。



書道部

幹事長
中田 和也さん
理工学部3回生

1万点以上の作品が集まる全国展覧会で、
最優秀校を受賞!

書道部の主な活動は展覧会の開催、公募展への出品と書道パフォーマンスの3つがあります。展覧会は学内外で行い、全国規模の公募展にも出品しています。実は今年、書道部は「全日本高校・大学生書道展」で団体の部の1位にあたる最優秀校を受賞し、また、個々の作品でも最高賞である大賞3名を含む多くの入賞を果たしました。これは創部以来、初めての快挙で、部員一同、悲願達成に大いに喜んでいました。

私たち書道部は、日頃から「伝える」ということを大切にしています。展覧会で人の心に響く作品を作ったり、書道パフォーマンスで迫力ある演舞を見てもらったり、様々な活動を通じて、より多くの人に書道の魅力を伝えていきたいと考えています。



「全日本高校・大学生書道展」の授賞式の様子。最優秀校の受賞および大賞3名の輩出は創部以来、初めての快挙となった。



Hawaiian Circle meahula

会長
平元 綾音さん
産業社会学部3回生

支えてくれる人たちの応援を力に変えて、
観る人を笑顔にできるパフォーマンスを。

私たちは学園祭や依頼先でフラダンスを披露するサークルで、約80名ほどの部員がいます。毎年夏には大きな大会があるので、そこで上位入賞をめざすことも目標の一つです。また、私たちのモットーは「ハワイと日本の架け橋になること」です。フラダンスを通じてハワイのフラの文化を正しく知ってもらい、観る人が笑顔になるようなステージをお届けしたいと思っています。

私は会長として毎日忙しく活動していますが、両親はいつも笑顔で送り出してくれるのでとても感謝しています。ステージにはいつもたくさんの保護者の方が来てくださるので、とても愛されているサークルだという実感があります。その応援を力に変えて、これからも素敵なパフォーマンスを披露していきたいと思っています。



会長として部員をまとめるために日々、試行錯誤しているという平元さん。将来、社会で役立つ大切なことを学んでいる。

河音 琢郎 教授

専門——財政学、アメリカ財政論

立命館大学には多様な分野の専門家である教員が揃っています。

「知への扉」では最先端の研究に取り組む教員をお招きして、その分野の魅力や可能性について語ってもらいます。

今回は、アメリカ経済について研究する経済学部の河音先生にお話を伺いました。

アメリカ社会のダイナミズムを肌で感じ、 学際的な視点からアメリカの経済を考察します。

Profile

立命館大学経済学部卒業。京都大学大学院経済学研究科博士後期課程に進学。経済学博士。和歌山大学経済学部助手から同大学教授を経て、2011年より本学経済学部教授へ。2015年から1年間、ヴァージニア大学（アメリカ）にて研究活動を展開。現在は現地学生と本学ゼミ生の交流活動をサポートするなど、多様な教育・研究活動に取り組んでいる。



5月に開催された「立命館大学1日キャンパス茨城県会場
アカデミック講演会」でもお話しさせていただきました。

当日の動画はこちら▶

立命館 父母教育後援会

検索



アメリカの財政再建に必要な 「合意」を得る方法を探っています。

——先生の専門分野について教えてください。

アメリカの財政について研究しています。アメリカは1970年代以降、1990年代のわずかな時期を除いて財政赤字が続いています。2008年の世界金融危機以降はさらに悪化し、昨年末のトランプ減税もあって、赤字額は5年後には1兆ドルに達するといわれています。この莫大な財政赤字をどうしたら抑制できるのか？ 共和党と民主党が対立を深めるなか、合意を得るためにはどうしたらいいのか？など、その「方法」に注目して研究しています。

アメリカの長年の「赤字体質」には、 構造的な要因があると考えています。

——研究から見てきたアメリカの問題点とは何ですか？

近年の連邦財政悪化の大きな要因には、2008年のリーマン・ショック以降の景気後退やそれに対応した経済政策が挙げられますが、私は主として以下の要因が多く影響していると考えています。

1つ目は、ブッシュ政権の大規模減税です。税収基盤そのものの脆弱化を招きました。2つ目は、アメリカ同時多発テロ以降の軍事費の拡大です。アフガニスタンやイラクから米軍が撤退しても、退役軍人の恩給や遺族年金などの支出が必要となります。そして3つ目は医療費です。公的保険がカバーする領域は狭いにもかかわらず、薬価や診療報酬などの医療物価が高騰し、医療財政支出が膨張しています。

こうした構造的な「負の遺産」を引き継いだオバマ政権では、景気刺激対策に7,800億ドルを投じたものの、回復基調に乗せるまでには至りませんでした。そして、社会保障などに必要となる財源確保のために増税の必要性を訴える民主党と、企業活動や経済活動の自由を重視し、医療費や年金の大幅な支出削減を求める共和党。その対立が激しさを増し、経済政策と財政再建の合意を得ることが難しくなっていることが、アメリカが赤字体質から抜け出せない大きな要因になっていると言えるでしょう。



シャーロットツヴィルの英語クラスの仲間。中国、チベット、モンゴル、ブラジルなど、さまざまな国の人とともに学んだ。

経済と文化の両面から学際的な視点で トランプ政権下のアメリカ社会を考察します。

——ところで、なぜ今トランプ大統領が支持されるのでしょうか？

トランプ氏が支持された背景には、2つの側面があります。経済的な側面では、グローバル化の進展による所得格差が極端に拡大していることがあげられるでしょう。2008年の世界金融危機以降、アメリカ人の平均所得は伸びていません。なかでも伸び悩む製造業を中心とした白人ミドルクラスの人々から、トランプ氏は圧倒的な支持を得ました。文化的な側面では「白人のマイノリティ化」への不安感が高まっていることがあげられます。トランプ氏の移民政策が強く支持されたのは、これまで多くの移民を受け入れてきた「負荷」による揺り戻しだと考えられます。

アメリカの転換点を現地で見つめた経験が 研究の視野を広げるきっかけになっています。

——大統領選挙の時期にアメリカで過ごされたそうですね？

ヴァージニア州中央部に位置するシャーロットツヴィルという町で1年間研究に取り組んでいました。この町では多くの移民や難民を積極的に受け入れており、年間の受入数は日本が過去に受け入れた難民総数をはるかに上回ります。経済学の理論では、一般的には「移民が経済に与える効果はプラスである」というのが通説です。これまでのアメリカの経済成長にも移民労働力が貢献しています。この町でも移民・難民として来た人々が経営する飲食店が多く、文化的にも多様性を感じることができます。

現在のトランプ政権下のアメリカを理解するためには、経済学をベースに多角的な視点で考察する必要があると考えています。学生たちにもアメリカの「今」を学際的な視点から学んでほしいと思い、留学以降は毎年ゼミ生と共にシャーロットツヴィルを訪ねています。2020年には次期大統領選挙がありますが、トランプ氏が2期目の当選を果たすのかはまったくわからない状況です。この激動のアメリカに研究者・教育者として、これからも注目し続けたいと思います。

先生の横顔



ロック音楽が大好き。2010年に訪米した際には、伝説のブルースギターリストであるロバート・ジョンソンが「悪魔と取引をしてギター天才になった」という逸話のあるミシシッピのクロスロードを訪れた。

学園ビジョン"R2030"を考える

～2021年以降の立命館学園の新中期計画策定に向けて～

立命館学園では、学園中長期計画「学園ビジョンR2020」以降の立命館学園のあり方を検討するにあたり、教職員のみならず、学生や校友、父母の方々など学園を取り巻く様々なステークホルダーとともに考え、ともにめざすべきものにして考えています。今回は、「親の立場から立命館を捉えたときに、どのような印象を持っているか、また将来どのような学園であってほしいのか」について、父母教育後援会竹内福代副会長にインタビューをしてきました。

高い学力と特技・個性の両方を伸ばす 立命館宇治高校の教育に惹かれた。

当家は日本舞踊若柳流家元の家系として代々伝統芸能を受け継いできました。いずれ家元となる息子の進学先として立命館宇治を選んだのは、立命館大学までの一貫教育で高い学力を育てるに加え、個性も磨いてくれるところに魅力を感じたからです。まさに願った通りの高校で、学業と平行して日本舞踊の稽古とクラブ活動にも打ち込むことができました。何より良かったのは多くの学友に恵まれたこと。仲間と共に喜びだけでなく多くの挫折も経験し、心身共にたくましくなり、社会性や人間力も身につきました。立命館大学に進学後は、京都のすばらしさを知ってほしいと願っていました。京都の四季や気候を感じながら自転車や衣笠キャンパスに通い、神社仏閣を見たり、「京都学」を専攻して学ぶ中で、日本舞踊と京都やその歴史に深いつながりがあることを実感したようです。

父母にとって最大の魅力は学生の「居場所」を つくる立命館大学の少人数教育。

父母教育後援会の活動を通じて実感した立命館の強みの一つは、教職員の方々だと思います。より良い授業をするために大変な努力をしてくださったり、人間対人間として誠意をもって学生と向き合ってくださいるところはすばらしいと思っています。何より最大の強みは、これほど大規模な総合大学でありながら、少人数クラス制やオリター制度を導入し、学生個々を大切にしたいきめ細やかな教育を行っていることです。学生が学業に集中する上で重要なのは、生活の中で主となる「居場所」が大学にあることだと私は思っています。そのために不可欠なのが友達との存在です。最も親しく、最も長い時間を共にする友達が大学にいて、「学生生活の真ん中に大学がある」。そうした環境を整えてくださっていることが、親としては非常にありがたいですね。

京都にあってグローバル化を進める大学として 日本文化に触れるチャンスをつくってほしい。

他府県の方々や海外の方々の「京都ブランド」への思い入れは、京都に住む私たちが考える以上に大きいものです。これから世界で羽ばたいていく若い人には、京都で学ぶ環境を存分に生かし、日本文化や芸術の素養を身につけてほしい。京都にあってグローバル化を推進する立命館大学だからこそ、京都を本拠地とする大学である意義にもっと目を向けるとともに、大学で日本文化に触れるチャンスをつくっていただきたいと願っています。それに加えて、社会人が大学で専門的な学びに触れられる機会も提供していただけると嬉しいです。

2030年には伝統芸能が生き残っているのかも想像できません。混沌とした社会を生き抜いていくには、知識だけでなく知恵と経験、それも多くの人と関わった経験が必要だと思います。そのために学生一人ひとりの「個」を大切にする立命館大学の人間教育をこれからも大切にしていきたいと願っています。



聞き手: 徳川 信治 教学部長 (2018年3月当時) 竹内 福代さん 父母教育後援会副会長

※インタビューは2018年3月に行いました。肩書は当時のものです。

立命館大学の学生育成目標

2006年に制定された立命館憲章の目的の実現に向け、正課・課外を包摂した学生生活全体を通じた学びと成長の支援を通じて、大学としてどのような学生を育てようとしているのかということを示すために、学部卒業時および大学院修了時における学生育成目標を2018年3月2日に制定しました。

立命館大学学生育成目標(抜粋)

- (1) 多様な価値を尊重し、他者との対話と協働を重視し、「平和と民主主義」の価値観に裏打ちされた自律的な思考と行動ができる
- (2) 幅広い教養と専門性を有し、グローバルとローカルの視点を備え、既存の枠組みや境界を超えた「自由」で「清新」な思考と行動で問題発見・解決ができる
- (3) 自己を理解し、自らの役割や課題を踏まえた責任ある思考と行動ができる
- (4) 「未来を信じ、未来に生きる」高い志を持ち、生涯にわたって学び、行動し続けることができる

立命館大学大学院学生育成目標(抜粋)

- (1) 専門職・研究職としての高い倫理と「平和と民主主義」の価値観に裏打ちされた自律的な思考と行動ができる
- (2) 高度な専門性に裏付けられた知識・技能・経験を活用し、「自由」で「清新」な思考と行動で問題発見・解決ができる
- (3) 異なる専門分野や社会・他者との対話・協働とグローバルな連携を通じて、多様な価値を尊重しつつ、知識の創造や目標の達成に貢献する、社会的責任を自覚した思考と行動ができる
- (4) 「未来を信じ、未来に生きる」高い志を持ち、生涯にわたって学び、行動し続けることができる

建学の精神
自由と清新

教学理念
平和と民主主義



写真の碑は、1981年立命館大学の衣笠キャンパスが完成した折に建立されたもので、元総長の末川博先生が述べられた「未来を信じ、未来に生きる」という言葉が刻まれています。これは、二度と戦争を起こしてはならない、という不戦・平和の誓いだけでなく、立命館大学の教学理念である「平和と民主主義」を現したものです。また、この石碑に刻まれた「未来を信じ、未来に生きる」という言葉には、「そこに青年学徒の生命がある」という言葉が続きます。これは次の時代を担っていく主体である学生一人ひとりが主人公となる、自由にして進取の気風に富んだ学園の創造をめざしました。この精神は、立命館学園の建学の精神として、今日まで受け継がれ、学園に集う者の心に息づいています。

学生の育成目標の全文はホームページでご覧いただけます。



“NIVEAブランド”CMソング「まもりたい~この両手の中~」でブレイク!

結果が出なくて苦しい時期も、 自分の夢を信じ、支えてくれた親には、 感謝の気持ちでいっぱいです。

NEW WORLD PRODUCTIONS

シンガーソングライター

村上 佳佑さん

2012年3月産業社会学部卒業
静岡県出身



Profile

2017年6月、NIVEAのCMソングを収録したミニアルバム「まもりたい」でメジャーデビューしたシンガーソングライター。立命館大学在学中にアカベラグループ「A-Z(アズ)」を結成し、2009年フジテレビの「ハモネブリーグ」で史上最高の99点で優勝。大学卒業後にソロ活動を始め、2016年4月クリス・ハート日本武道館LIVEのオープニングアクトに抜擢。その後、「NIVEAブランド」2016-2017年 CMソング「まもりたい~この両手の中~」にデビュー前としては異例の大抜擢を受けた。

自分の夢と仲間の思いが交錯した瞬間に、「ハモネブ」で優勝という奇跡が起こった。

幼少期をアメリカで過ごし、音楽の魅力に引き込まれた私は、日本の静岡県富士市に戻り、中学生になった頃には、プロのミュージシャンになりたいと考えるようになっていました。立命館大学に進学しようと思ったのは、当時憧れていたミュージシャンが関西出身で関西の音楽シーンに憧れたのがきっかけです。

初めての一人暮らしは毎日が楽しくて刺激的でしたが、自由だからこそ責任もあると感じていました。私は卒業後にミュージシャンになると決めていたので、浮ついた気持ちではないと両親にわかってもらうためにも、学生生活と音楽活動の両方を充実させるように心がけていました。特に印象深いのは、産業社会学部の学生自治体「エンター団*」に所属して新入生のサポートをしたことです。そこで自分とは違う夢や目標を持つ友人たちと出会うことができたのは、多様な学生が集まる立命館だからこそできた経験だと思います。

音楽活動の面では、軽音部やアカベラサークルにも所属したものの次第に足が遠のいてしまっていた私に転機が訪れたのは、友人の誘いで「ハモネブ」というテレビ番組に応募したことでした。「ハモネブ」の「青春アカベラ甲子園」に出場したいという仲間と、音楽活動の場を探していた私、2つの思いがああ瞬間にちょうど重なったことで「A-Z(アズ)」というグループが誕生しました。結果として、「ハモネブ」で優勝することができたことで、ミュージシャンとしての大きな一歩を踏み出すことができたと思います。

*先輩が後輩をサポートする立命館大学独自の学生自治団体をオリター団・エンター団と言います。

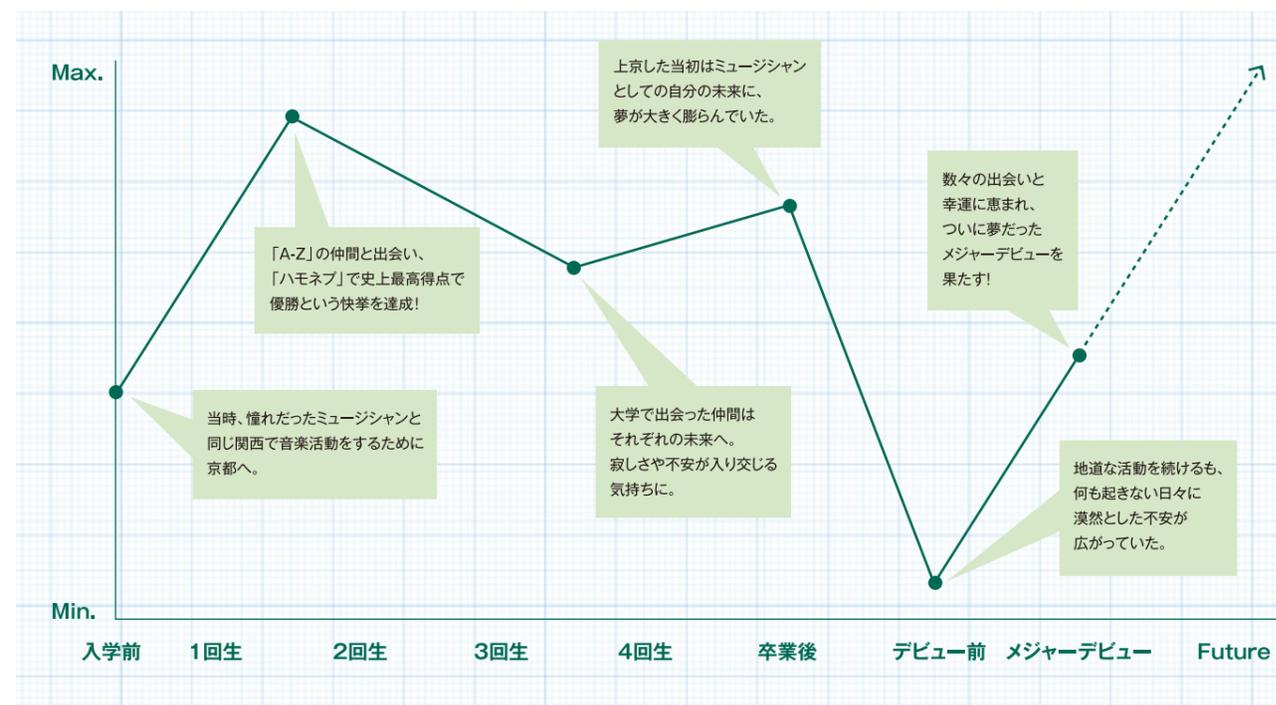
苦しい時代を乗り越えてプロのステージへ。でも、これはゴールではなくスタートライン。

「ハモネブ」に出演後は、路上ライブにファンが来てくれるなど想像以上の反響があって驚きました。今でも当時からファンだという方がいてくれるので本当にありがたく思っています。しかし、そこから順調だったかという実はそうでもありませんでした。まわりの友人が就職活動をする中で、私はミュージシャンをめざして先の見えない地道な活動をする日々…。卒業後に上京してからも、私自身の気持ちとしては希望に満ち溢れていたのですが、数年間は何も起きない日々が続いていたので、「自分は本当にプロのミュージシャンになれるのだろうか」と不安を感じていました。

そんな時に支えになったのが母親の存在です。卒業後に「ミュージシャンになる」と言ったら、普通は心配してしまいますよね。しかし、私の母は一切否定的なことを言わず、私自身が挫けそうな時でも、常にそっと背中を押してくれる存在でした。私以上に私を信じてくれた母親には感謝の気持ちでいっぱいです。

それからクリス・ハートさんとの出会いや、NIVEAのCMソングへの抜擢など、幸運にも恵まれて昨年6月について夢だったメジャーデビューを果たすことができました。やっとスタートラインに立つことができたので、これからできるだけたくさんの人に自分の歌を届けていきたいと思っています。歌で人を変えることは難しいのかもしれませんが、人が持つ優しさや温かさを思い出してもらうことはできると信じています。聞いてくれた人が誰かに優しくなれる、そんな歌をこれから届けていきたいと思っています。

紆余曲折グラフ



あるある

●第2回MISSION●

PROFILE



幻の衣笠球場を調査せよ!

衣笠キャンパスにはかつてプロ野球も開催された野球場があり、今も痕跡が残っているとの情報を得た。おなじみ岸本隊員がその実態調査に乗り出した。

探検隊



岸本 京 隊員
産業社会学部 4回生

何でもレポーターとしてすっかりおなじみになった岸本隊員。今日も元気に立命館大学の不思議を探索します。



今日は衣笠にあったという球場の痕跡を調査しにきました



でも、そんな昔の痕跡なんて残ってるのかなー?



す!



こんなところにホームベースが!

※普段はありません。



私が説明しよう!

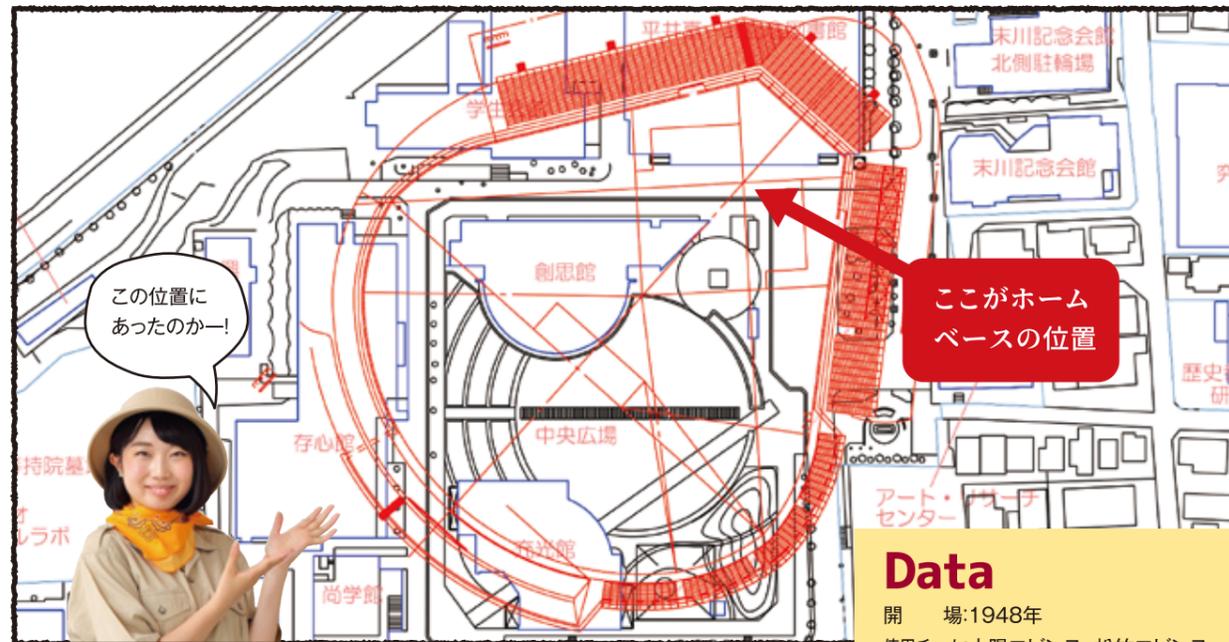
びっくりした...



かつて衣笠キャンパスにあった球場は正式には「立命館衣笠球場」と言ってちょうどこの位置にホームベースがあったんだ。短い間ではあったけれどプロ野球球団の本拠地として使われたこともあったんだよ。

だし?!

これが立命館衣笠球場の全貌だ!



この位置にあったのかー!

ここがホームベースの位置

Data

開場:1948年
使用チーム:大陽ロビンス、松竹ロビンス
収容能力:20,000人
球場規模:両翼90m、中堅110m



プロ野球も開催され、短くも熱狂した時代が。

設立当初はプロ野球や高校野球なども開催されましたが、ナゴヤ球場の火災などを受けて、一般使用は控えられるようになりました。

今回の発見

- ・衣笠キャンパスにはかつて野球場が存在した!
- ・京都にもプロ野球球団があった!

今回も知る人ぞ知る面白い不思議を発見できましたー!



立命館 史資料センター調査研究員 久保田 謙次さん

当時の名残りはもうほとんど残っていないけれど私のように当時の活気を懐かしむ人もいますよ



唯一の名残りがこちらの電柱。「衣笠球場」の表示版が残っています。

プレゼントクイズ

Q. 岸本隊員がホームベースを発見した図書館の隣には、学生会館という主にクラブ・サークルが使う建物があります。その1階にあるカフェの名前は何でしょうか?

ANSWER

カフェ ○ ○ ○

ヒント1

ひらがな3文字

ヒント2

豊富なバフェが人気♪



アゲッス!



こちらのマウスをプレゼント!

応募はWebから!



立命館 父母教育後援会 検索



2018年11月18日(日)開催
第27回

アカデミックウォッチング

紅葉が美しい秋の京都・滋賀で、
立命館の知に触れるツアーを開催します。

父母教育後援会では、京都・滋賀を舞台に、立命館大学の知に触れるアカデミックウォッチングを開催しています。教員によるミニ講義や様々な歴史の舞台となった名所巡りなど、普通の旅行とはまた違った知的ツアーとなっているので、例年、ご参加いただいた皆様からはたいへん好評をいただいております。



- 【開催日程】 2018年11月18日(日)
- 【申し込み受付】 9月25日(火)～10月5日(金)
- 【申し込み方法】 インターネットにて
- 【価格】

コース1：19,500円	コース2：17,500円
コース3：19,500円	コース4：17,500円
コース5：18,500円	コース6：20,000円
	コース7：23,000円

- ※各コースの募集定員に達した場合は、申し込みを締め切らせていただきます。
- ※各コースの最少催行人数25名に達しない場合、10月中旬までに開催中止の旨、ご連絡します。
- ※各コースの募集定員は40名です。
- ※グループでお申し込みの場合、最大3名まで可能です。
- ※訪問場所、昼食などは予定です。
- ※変更する場合もございますので、予めご了承ください。
- ※当日の様子を撮影し、会報やホームページに掲載することがあります。
- ※集合場所はコースにより異なります。

【知の探索ツアー】

知的発見にあふれる7つのコースをご用意しています。気になるコースがあればぜひお気軽にご参加ください。



1 錦秋の湖西をめぐる旅 -天台の名山と近江八景-

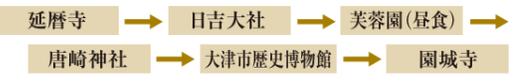
延暦寺と園城寺(三井寺)を中心に、湖西の宗教文化に触れながら、江戸時代から「近江八景」と呼ばれてきた風光明媚な秋の近江路を巡ります。また、延暦寺では僧侶の方に「知られざる宗教都市」坂本の地を案内していただきます。



文学部 大田 壮一郎准教授

集合場所:立命館大学 朱雀キャンパス

訪問地



2 京都東山周辺の近代—近代京都の都市図を読む—

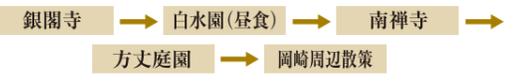
京都有数の古刹で観光名所の銀閣寺・南禅寺とそれを結ぶ哲学の道が歴史と共にどう移り変わってきたのか。近代に作製された様々な都市図に、戦前の写真などを交えながら、この観光地に隠された近代から現在までの変遷を考えます。



文学部 河角 直美准教授

集合場所:立命館大学 朱雀キャンパス

訪問地



3 京の住まいと庭園

平安京プランの概説のあと、まずは京町家の長江家住宅を見学します。伝統的な京町家の配置とその間取りが、古代の平安京プランや現在の鈴町の町割型と密接に関わっていることなど、間取りと町割との興味深い関わりをご案内します。



文学部 河原 典史教授

集合場所:立命館大学 朱雀キャンパス

訪問地



4 天下分け目の戦い 天王山を歩く

2020年大河ドラマ「麒麟がくる」のクライマックス、天王山の戦いの現地を歩きます。羽柴秀吉の本陣が置かれた宝積寺、高山右近と斎藤利三の激戦地跡、明智光秀の本陣のサントリービール京都工場を見て光秀が逃げ込んだ勝竜寺城を見学します。



元立命館アジア太平洋大学非常勤講師 秦野 裕介氏

集合場所:立命館大学 衣笠キャンパス

訪問地



5 京都魔界巡礼 松尾大社平成の御遷宮によせて ~古代ハイテク集団・秦氏と洛西の聖地(パワースポット)~

日本古代史ミステリーをひもとく鍵が、渡来系氏族・秦氏です。「秦氏の古代遺跡」とも言える名勝・嵐山をはじめ、6ヶ所の秦氏聖地(パワースポット)を巡り、最後に松尾大社を正式参拝し古代の神秘に触れていただきます。



京都ジャーナリズム歴史文化研究所 丘 真奈美代表

集合場所:立命館大学 衣笠キャンパス

訪問地



旅行社コース

6 明治維新150年—幕末の志士ゆかりの地めぐり—

京都を舞台に活躍した幕末志士の足跡を訪ねます。鳥羽伏見の戦い跡、坂本龍馬が常宿とした寺田屋などを見学した後、日本で唯一の幕末維新専門博物館「霊山歴史館」を見学します。

集合場所:立命館大学 朱雀キャンパス

訪問地



7 京の文化とおもてなし体験 ~舞妓のおもてなし~

京都のおもてなし文化について講義を受けた後、祇園や島原で、京のおもてなし文化を体験し、理解を深めていただきます。一見さんお断りで知られる京のお座敷を経験できる貴重な機会です。

集合場所:立命館大学 朱雀キャンパス

訪問地



お申し込みはWebサイトで!

より詳しい情報を掲載しています!

立命館 父母教育後援会 検索





日本の古代史、宗教史を研究する文学部の本郷先生が、
びわこ・くさつキャンパスがある滋賀県・近江国の
歴史にまつわる様々なエピソードをご紹介します。

近江の風土記

滋賀県琵琶湖の夕暮れ

第二シリーズ

湖国近江に遺る名所 — 歴史の舞台となった旧跡 —

湖国近江は日本列島の中心に位置し、大和の藤原京・平城京、山城の平安京から東国へと向かう主要な官道(東海道・東山道・北陸道)が通っていた。真に交通の要衝にあり、日本史上著名な出来事が数多く生じる歴史の舞台となった。

琵琶湖南端に近い現・大津市錦織の周辺に、天智天皇が営んだ近江大津宮が所在した。琵琶湖西岸に沿って北上すれば、比叡山の表玄閼で日吉神社が所在する坂本に至る。さらに進めば、比良山の東麓から白鬚神社の位置する高島町鶴川の地を経て、三尾崎に至る。『日本書紀』によれば、ここに継体天皇の父・彦主人王の別業があり、天皇もこの地で生誕したという。6世紀初頭に皇位についた継体天皇は、越前国三国から迎えられた応神天皇五世の孫と伝える謎多き天皇で、そこに王朝の交替を想定する見解も呈されている。

同時にこの地は、672年に生じた壬申の乱、764年の恵美押勝(藤原仲麻呂)の乱に際しても、戦闘の舞台となった。

さらに北陸道を北上すれば、湖上交通の北の拠点であった海津で琵琶湖と別れ、国境峠を越え越前に入る。この地点に、三関の一つである愛発関が置かれた。北陸道を逸れて湖岸沿いに進むと、桜の名所として知られる海津大崎、葛籠尾崎から菅浦に至る。ここには、淳仁天皇を祭神とする須賀神社があり、地元の言い伝えでは、恵美押勝の乱後天皇はこの地で隠棲したという。また、近年沖合の湖底遺跡の調査が進められている。

近江大津宮跡地から逆に湖岸に沿って南下すると、天台宗寺門

派の本山である三井寺(園城寺)があり、湖南の名利・石山寺方面へと向かう。ここは琵琶湖の南端部で、湖水は瀬田川を通じて流れ出る事になるが、瀬田川河口の地には、瀬田橋(瀬田の唐橋)が存在する。この橋は、7世紀の壬申の乱から15世紀の南北朝争乱に至り、古代・中世を通じて多くの戦乱の舞台となり、攻防が繰り返された。湖東地域を湖岸に沿って北上すると、BKCのある草津を経て、栗東で東海道と東山道が分岐する。伊勢に向かう東海道は、伊勢神宮の祭祀に奉仕する齋宮の往来する街道としても知られた。東山道は守山から近江八幡、安土、彦根へと続き、この辺りは、16世紀の信長・秀吉の時代に、目まぐるしい展開を見せた地域である。古代の東山道は米原で琵琶湖と別れて東に向かう。美濃との国境に聳える伊吹山は、東征から帰還した日本武尊が落命した地という伝承で知られるが、東山道には、美濃に入って不破関が置かれ、やはり壬申の乱時に攻防が見られた。その900年余りのち、1600年にこの地開ヶ原で天下分け目の戦が繰り返されたのである。



文学部
本郷 真紹 教授
専門分野: 日本古代史

Webで連載企画を
毎月更新中!



「大学院ウィーク」が開催されます!



大学院ウィークとは?

「大学院ウィーク」は、立命館大学の学部生向けの企画であり、各キャンパスで「大学院」に関わる企画が集中して開催されます。大学院進学をお考えの方は、低回生の方も含め少しでもご興味があれば、ぜひお声かけください。また、本学学生以外の方の参加も可能としている企画につきましては、ご家族の方も参加していただけます。

- 【企画例】
大学院入試説明会、大学院の授業・施設・研究室見学会、大学院生の就職活動セミナー、教員や現役大学院生との懇談・相談会 など

大学院で磨く、一生のキャリア

いまや世界のトップクラスの大学では理系・文系に関わらず「大学院進学は当たり前」と考えられている時代。将来の目標に向かってより高度な「トレーニング」を積んでおくことが、その後の将来を大きく左右します。大学院で身につけるのは専門性ばかりではありません。それ以上に磨かれるのは、広く社会で通用する能力や学識。多くの企業でリーダーに求められているのも、そうした資質です。「大学院ウィーク」に参加して、キャリア形成について考えるきっかけとしてみてください。



昨年度の様子

- 日時 2018年11月12日(月)~25日(日)
立命館大学 全キャンパス
(企画の内容は研究科によって異なります。内容・日時はホームページでご案内します)
- 専用ホームページ(10月中旬公開予定)
「立命館大学大学院 大学院ウィーク」で検索!
- お問い合わせ先 立命館大学 大学院課(衣笠)
Tel: 075-465-8195
e-mail: graduate-studies@st.ritsume.ac.jp